

2024年のビワマス資源状況および2025年の漁獲状況

1. 2024年のビワマス資源状況

①資源量

琵琶湖海区漁業調整委員会事務局調べの採捕量を用い、コホート解析によって採捕対象となる1歳以上のビワマス資源量を推定した。2024年の資源尾数は24万尾、資源量は139トンと推定された。ビワマスの資源量は2019年以降高水準状態が継続しているが、2022年から減少傾向にある。

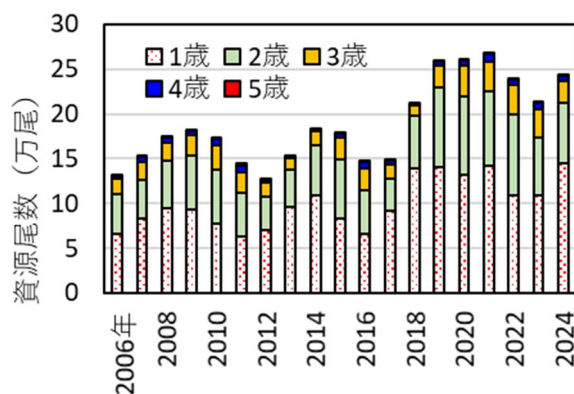


図1. ビワマス資源尾数

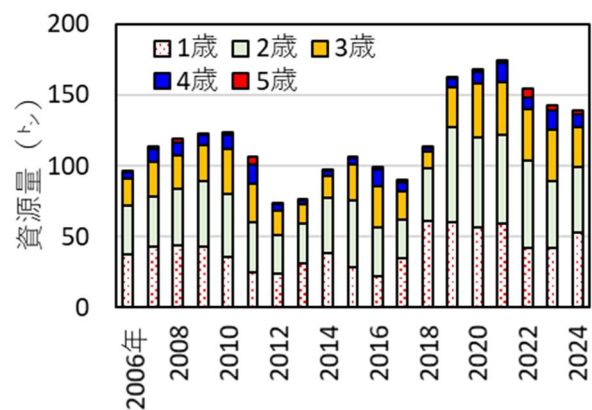
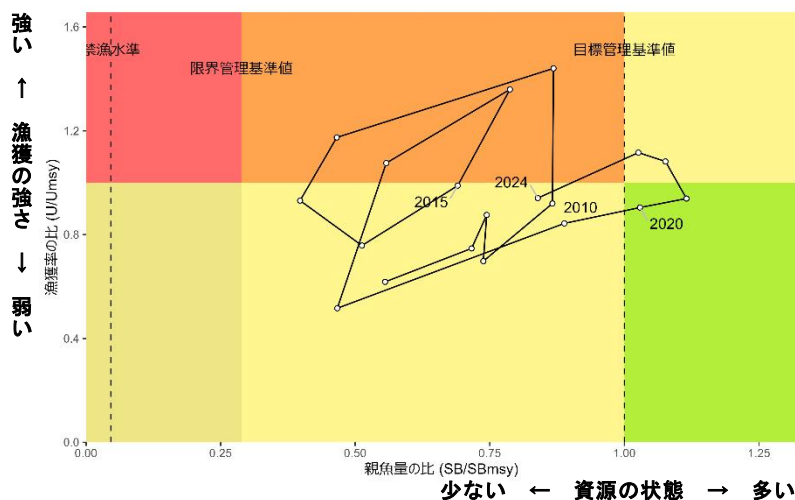


図2. ビワマス資源量

②資源状況の評価

神戸チャートにより資源状況进行评估したところ、横軸で示される資源量の状態は1を下回り、目指す水準よりやや少ないと評価された。縦軸で示される漁獲圧の強さも1をやや下回り、適度な範囲にあるが、これ以上、上昇させないよう注視する必要がある。



神戸チャート
過去から現在までの漁獲と資源の関係の推移を示した図で、資源の利用状況の診断に用いる。

図3. 神戸チャート

2. 漁獲報告(湖レコ)による 2025 年の漁獲状況

2025 年の刺網漁での 1 日あたりの漁獲量は 7 月に約 8 kg であったが、8 月に約 25 kg に増加した。6 月、7 月は 2024 年の漁獲量を下回ったが、8 月は 2024 年の漁獲量を上回った。

2025 年の引縄釣り漁での 1 日あたりの漁獲量は、5 月に 5kg を超えたが、その後は 4kg 程度で推移した。7 月以降は 2024 年を下回った。

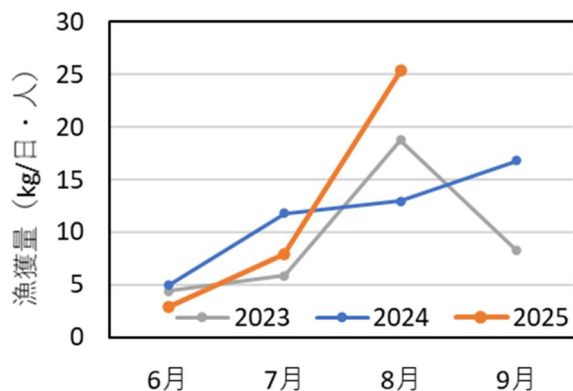


図 4. 刺網漁における年別月別漁獲量

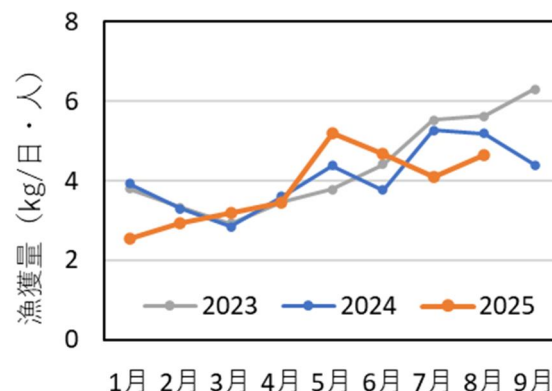


図 5. 引縄釣り漁における年別月別漁獲量